



## 事務

総務部

職員課

人事係

白幡 鈴奈

(平成28年度採用)



### この仕事を選んだ理由

福利厚生がしっかりしており、長く働くことができると思い公務員を目指しました。その中で一番市民との距離が近い自治体職員になりたいと考えました。小樽市で働きたいと思ったのは、学生時代部活動の練習で訪れたときに、自然あふれる街並みが素敵だったり、対応してくれた人がとても温かかったことが魅力的だと感じたからです。

### ある1日のスケジュール

- 8:50 出勤、メールチェック
- 9:00 電話対応、各種手当の届出認定処理
- 10:30 育児休業等の届出処理
- 12:15 休憩・昼食
- 13:00 職員稼動証明書作成処理
- 15:00 給与関係データ入力処理
- 17:20 退庁

### 働いていて実感すること

相手にとってわかりやすいかどうかを常に気にする必要があると感じました。特に電話対応では、相手の顔が見えないため、言葉のニュアンスの違いで受け取られ方が大きく異なる場合があるので、言い回し等に気をつけています。

### 現在の業務内容は？

職員からの各種手当等の申請受付や制度についての問合せに対応、毎月の職員の給与の処理を行っています。手当や制度は多岐に渡るため自分自身も日々勉強しながら対応しています。市民と直接関わることは少ないですが、職員を裏で支える大事な仕事だと考えます。

### 受験生にメッセージをお願いします！

私は面接がとても苦手だったので、友人や先生にお願いして練習し、その中で頂いたアドバイスを参考にしました。素敵な部分を持っていても伝えられないのはもったいないと思います。

おいしいものがたくさんあり、歴史が深く、自然あふれる小樽市で、その素敵な部分を活かしてみませんか？





# 土木技術

建設部 都市計画課 都市計画グループ

澤田 裕貴 (平成28年度採用)



## 働いていて実感すること

「都市計画」は、普段、意識することはあまりないかもしれませんが、都市に暮らす私たちの生活に深く関わっているということを実感しています。

また、都市計画法に限らず、建築基準法などの他の法令との関わりが深く、関係している部署との連携が重要であり、幅広い知識を身につけるためにも各部署との横のつながりが大事であると日々感じています。

## 現在の業務内容は？

都市計画課では、都市計画法に基づく用途地域等の土地利用計画制度や都市計画道路の都市計画施設、開発許可制度等の都市計画に関する業務を所管しています。

その中で私は、主に都市計画施設に関する業務を担当し、窓口・電話対応、都市計画法や駐車場法に基づく申請や届出、北海道などの関係機関との協議・調整、都市計画の決定・変更手続きに関する業務等を行っています。

## この仕事を選んだ理由

祖父が小樽に住んでいたため幼少期から小樽とは縁がありました。大学時代には土木工学を専攻していたので、そこで得た知識を發揮できる仕事をしたいと思い志望しました。

## 職場の雰囲気を教えてください

仕事でもプライベートでも耳を傾けてくれる諸先輩方がおり、仕事がしやすい雰囲気だと思います。また、市役所のバスケットボール部にも所属しており日々練習に励んでリフレッシュし、ONとOFFの切り替えができて毎日充実しています。

## ある1日のスケジュール

8:50 出勤、メール等確認

9:00 窓口対応

(用途地域等の照会)

12:15 休憩・昼食

13:00 現地調査等

(外勤)

15:30 許可申請や届出の  
事務処理等

17:20 退庁





# 保健師

保健所 健康増進課 健康づくりグループ

伊賀 奈々 (平成31年度採用)



## 働いていて実感すること

仕事と子育ての両立は大変な部分も多いですが、私の職場には子育てをしながら働く先輩がたくさんいるので、仕事だけではなく、子育ての相談もでき、安心して働くことができる心強い職場環境です。

## 業務中気をつけていることを教えてください

日頃の心がけとして、市民の目線に立って接するように意識しています。保健師は「住民の人生に寄り添う支援」が直接できる業種であるため、一人一人の市民の方々に丁寧に関わるように心がけています。

## 現在の業務内容は？

成人のメタボリックシンドロームの予防・改善のための特定保健指導の実施、がん検診の受診勧奨などをはじめ、家庭訪問や電話相談、健康教育などを通して、住み慣れた地域で安心して生活するための支援を行っています。

## この仕事を選んだ理由

結婚・出産を機に小樽市に移住し、前職も行政保健師であったことから、自らの経験を生かしたいと思い、幅広い分野で経験を積むことができる小樽市にチャレンジすることを決めました。

## 受験生にメッセージをお願いします！

市民の方々への支援を通して、自分自身が人として成長できることが保健師の魅力であると思います。小樽市民の健康を守るために私たちと力を合わせて、一緒に働きませんか。

## ある1日のスケジュール

- 8:50 出勤、メール等確認
- 9:00 家庭訪問による  
特定保健指導の実施
- 12:15 休憩・昼食
- 13:00 特定保健指導の記録  
記載、事務処理
- 15:00 がん検診の受診勧奨電話  
連絡、案内文書の準備
- 17:20 退庁





# 学芸員

総合博物館

菅原 慶郎

(平成24年度採用)



## この仕事を選んだ理由

大学院では、18世紀の北海道とその周辺における商品の流通や海運の研究に取り組みました。時代が異なるものの、小樽は19世紀半ばから20世紀半ばにかけて、北日本随一の商都として、大きく発展した歴史があります。現在の観光都市にもつながるその実態解明を行うためには分野的にも、これまで取り組んできた研究の経験を存分に生かせると思ったからです。

## ある1日のスケジュール

- 8:50 出勤、ミーティング、開館業務
- 9:30 レファレンス対応  
(歴史分野に関する質問)
- 10:30 歴史をテーマとする講演  
(小樽市民センターにて)
- 12:15 休憩・昼食
- 13:00 中学生の団体対応(展示解説)
- 15:00 寄贈資料の収集(市内個人宅へ)
- 16:00 企画展の展示立案
- 17:00 閉館業務
- 17:20 退庁

## 働いていて実感すること

学芸員の仕事といえば、興味のあることを調査・研究するイメージが先行するかもしれませんが。しかし実際は、様々な場面で市民や観光客と接する機会が非常に多く、コミュニケーション能力が大切だと実感しています。

## 現在の業務内容は？

小樽を中心とした歴史分野全般に関する調査研究、教育普及、保存管理、展示公開を行っています。実際には、動体保存されている蒸気機関車の車掌業務、ボランティア活動や友の会活動のサポートなどの館運営業務のほか、歴史関係組織の各種委員や大学での講義など、多岐に渡る業務を担当しています。業務目標は、小樽の将来を見すえた「社会貢献」・「地域還元」です。

## 受験生にメッセージをお願いします！

学芸員という仕事は、日頃から「探究心」と「向学心」を持つことが肝要です。まず、なにげない日常の一片に疑問を持って、変化を敏感に感じとることからはじめてみませんか。ともに小樽の深い魅力の真髄を探る旅に出掛けましょう。





# 消防士

消防署 銭函支署2課 銭函2係

大石 幸太郎

(平成30年度採用)



## 働いていて実感すること

出勤や訓練ばかりだと思っていましたが全くそうではなく、火災を起こさないための予防業務等もたくさんあり、この仕事の重大さを日々感じています。また、先輩方とも協力し合える環境であるため、お互いにコミュニケーションをとることができて、技術・知識など勉強の毎日でやりがいを感じています。

## 現在の業務内容は？

銭函支署に配属され、24時間交替勤務をしています。火災や事故、自然災害など多種多様な事案に出動します。出勤以外の時間は、あらゆる出動に備えて消防資機材の点検や管理、訓練を日々行っています。

この他に、火災予防のための防火査察、火災予防広報等の業務があり、それらの業務をこなすためには、多くの技術や知識の習得が必要になります。

## この仕事を選んだ理由

東日本大震災が起きた際、テレビの前で何も力になることができないことが悔しく、人の役に立ちたいという気持ちが生まれました。その時に救助活動を行っている消防士に憧れを抱き、自分の手で人の命を助けたいと感じ、消防士になることを決意しました。

## 受験生にメッセージをお願いします！

消防は市民の生命、身体及び財産を守るという任務があります。危険なこともあり大変ではありますが、市民を守りたいという熱意があれば活躍できます。あなたの熱意を採用試験にぶつけてください。一緒に小樽を守れることを楽しみにしています。

## ある1日のスケジュール

- 8:50 始業点検・勤務開始
- 10:00 事業所にて防火査察
- 12:15 休憩
- 13:30 保育園にて避難訓練
- 15:00 放水訓練
- 17:20 休憩
- 18:30 事務処理・体力練成訓練等
- 23:00 仮眠
- 8:50 交替・勤務終了

